



内科の検診を待つ在住外国人
—静岡市葵区の静岡厚生病院

外国人無料検診に100人

葵区資金難で検査縮小も

「外国人のための無料健康相談と検診会」が15日、静岡市葵区の静岡厚生病院で行われた。県内各地に住む南米やアジア出身の外国人約100人

が受診した。内科、小児科、整形外科、婦人科、栄養相談、腰痛教室などを開設し、外国人は自分が希望する診療科でチェックを受け

た。ただ、12度目の今回は運営資金が足りず、心電図と血液検査をとりやめた。同検診会は医師、看護

師、通訳ら約120人がボランティアで運営に協力している。実行委員会

代表の榎本信雄医師(静岡市)は「一年に1度、この機会に体の状態を確認している外国人もいる。来年以降も継続していきたいが、運営経費が課題」と話した。

ンサーや街頭募金活動を行ったが、検査費用や通信費など約60万円に届かなかった。

事前にチャリティーコ